食品リサイクル法に基づく「基準発生原単位(業種別)」及び「再生利用等実施率目標値(業種別)」 を達成した事業者(平成29年度・目次)

本事業者一覧について、食品リサイクル法に基づく定期報告(平成29年度分)において、

- ① 表3の食品廃棄物等の発生原単位(業種別)が、主務大臣が告示した業種別において定められている基準発生原単位を下回っていること
- ② 表10の食品循環資源の再生利用等の実施率(業種別)が「食品循環資源の再生利用等の促進に関する基本方針」により設定された食品製造業・食品卸売業・食品小売業・外食事業ごとの再生利用等を実施すべき量に関する目標を達成していること
- ③ 表16の国が公表を行うことについての合意の有無において、「有」と記載いただいていること

の要件を満たした事業者を掲載しています。

(なお、①に基準発生原単位のない事業者は、②及び③の要件を満たした事業者を掲載しています。)

● 外食産業

7120271	
•飲食店	2ページ
食堂・レストラン (麺類を中心とするものを除く)	
食堂・レストラン (麺類を中心とするものに限る)	
居酒屋等	
喫茶店	
ファーストフード店	
その他の飲食店(ファーストフード店を除く)	
・持ち帰り・配達飲食サービス業	10ページ
持ち帰り・配達飲食サービス業(給食事業者を除く)	
給食事業者	
•沿海旅客海運業	12ページ
•内陸水運業	13ページ
•結婚式場業	14ページ
•旅館業	15ページ
·	

年度	平成29年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン (麺類を中心とするものを除く)

基準発生原単位 152kg/百万円

		-	発生原単位		再生利用	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	株式会社エーコープ関東	売上高	20.04773	kg/百万円	66.1	
2	株式会社 ぎょうざの満洲	売上高	22.65393	kg/百万円	86.3	
3	株式会社レパスト	売上高	24.97313	kg/百万円	62.9	
4	株式会社よね一	売上高	25.58140	kg/百万円	99.4	
5	株式会社 マツモト	売上高	25.95573	kg/百万円	91.7	
6	株式会社ホテル、ニューグランド	売上高	26.28517	kg/百万円	86.3	
7	株式会社さわやか	売上高	26.80933	kg/百万円	61.9	
8	西洋フード・コンパスグループ株式会社	売上高	28.15533	kg/百万円	76.3	
9	杉本食肉産業株式会社	売上高	28.54290	kg/百万円	95.5	
10	チタカ・インターナショナル・フーズ株式会社	売上高	32.42321	kg/百万円	67.1	
11	ハーベスト株式会社	売上高	32.61919	kg/百万円	64.0	
12	藤田観光株式会社	料理収入	35.83095	kg/百万円	63.8	
13	エムエフエス株式会社	売上高	39.48533	kg/百万円	55.9	
14	株式会社 鈴木水産	売上高	39.85739	kg/百万円	83.8	
15	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	41.84300	kg/百万円	59.5	
16	株式会社マルイリフードサプライ	売上高	42.25352	kg/百万円	99.6	
17	株式会社 東京會舘	売上高	43.56757	kg/百万円	75.5	
18	株式会社 壱番屋	売上高	44.10714	kg/百万円	51.1	
19	三宝産業株式会社	売上高	44.14414	kg/百万円	88.9	
20	株式会社NECライベックス	売上高	44.36395	kg/百万円	77.8	
21	株式会社名鉄百貨店	売上高	46.68184	kg/百万円	100.0	
22	康正産業株式会社	売上高	48.51540	kg/百万円	55.9	
23	元気寿司 株式会社	売上高	52.24850	kg/百万円	50.3	昨年に引き続き回転レーンを設けず全てオーダー制で提供す る店舗形態を拡大し、食品廃棄物の発生量を減らす取り組みを 行っている。

 年度
 平成29年度実績

 ***種
 飲食店 食堂・レストラン (麺類を中心とするものを除く)

基準発生原単位 152kg/百万円

		=	発生原単位		再生利用	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
24	ジェイアール東海フードサービス株式会社	売上高	52.82784	kg/百万円	61.5	
25	株式会社 FOUR SEEDS FOODS EXPRESS	売上高	53.70834	kg/百万円	75.5	
26	株式会社 アレフ	売上高	54.42805	kg/百万円	92.6	
27	株式会社 フライングガーデン	売上高	57.90867	kg/百万円	63.8	
28	株式会社 木曽路	売上高	58.09045	kg/百万円	58.5	
29	株式会社ニューオータニ九州	売上高	58.65922	kg/百万円	73.5	
30	株式会社 日本レストランエンタプライズ	売上高	58.75923	kg/百万円	59.4	
31	株式会社ティエフケー	売上高	59.18947	kg/百万円	74.5	
32	株式会社 いっちょう	売上高	66.32657	kg/百万円	59.5	
33	株式会社JAフーズさが	売上高	66.61130	kg/百万円	98.8	
34	株式会社札幌かに本家	売上高	69.85646	kg/百万円	56.4	
35	霧島酒造株式会社	売上高	73.16384	kg/百万円	100.0	
36	全国農業協同組合連合会	売上高	76.46530	kg/百万円	95.6	
37	株式会社宮春	売上高	77.58621	kg/百万円	99.8	
38	株式会社ユニフード	売上高	78.76049	kg/百万円	69.0	
39	株式会社 いちい	売上高	79.64320	kg/百万円	81.9	
40	御殿場高原ビール株式会社	売上高	79.71343	kg/百万円	69.0	
41	株式会社くすむら	売上高	82.26496	kg/百万円	77.5	
42	株式会社 平田牧場	売上高	90.49712	kg/百万円	68.4	
43	株式会社 横浜グランド インターコンチネンタルホテル	売上高	93.43311	kg/百万円		当ホテルでは朝食ブッフェの余りのパンをHACCP規定時間内に従業員に販売をし食品廃棄を減らしています。またコストや食品残渣を最小限とする為ブッフェ料理提供を極力小分け出しをして提供しています。ホテル内ケーキショップでも閉店時間際にホテルスタッフへの販売(50%OFF)等を呼びかけ食品廃棄を減らす試みをしています。今後も食品廃棄物に限らず廃棄物の分別をより強化し、環境への配慮を強化していきます。

年度	平成29年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン (麺類を中心とするものを除く)

基準発生原単位 152kg/百万円

			発生原単位			
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
44	株式会社 八仙閣	売上高	102.55921	kg/百万円	85.9	
45	株式会社モビリティランド	売上高	124.17381	kg/百万円	58.7	
46	DSフードサービス株式会社	売上高	132.96118	kg/百万円	57.2	
47	有限会社 熊本なべしま	売上高	134.78137	kg/百万円	61.3	
48	株式会社 中島大祥堂	売上高	138.76320	kg/百万円	96.9	
49	井筒まい泉株式会社	売上高	140.48353	kg/百万円	92.3	

年度	平成29年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る)

基準発生原単位

175kg/百万円

	W A-	į	発生原単位			
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	株式会社 中村屋	売上高	40.85028	kg/百万円	84.8	
2	株式会社 FOUR SEEDS FOODS EXPRESS	売上高	42.59777	kg/百万円	75.5	
3	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	42.77007	kg/百万円	59.5	
4	株式会社 壱番屋	売上高	45.23346	kg/百万円	51.1	
5	株式会社リンガーハット	売上高	55.04711	kg/百万円	60.0	
6	株式会社 岩田屋三越	売上高	57.51921	kg/百万円	56.2	
7	日穀製粉株式会社	売上高	62.74821	kg/百万円	99.8	
8	ジェイアール東海フードサービス株式会社	売上高	64.75170	kg/百万円	61.5	
9	株式会社ユニフード	売上高	92.65955	kg/百万円	69.0	
10	岩田食品株式会社	売上高	120.74689	kg/百万円	96.9	
11	仙台ターミナルビル株式会社	売上高	162.68657	kg/百万円	100.0	

年度 平成29年度実績 飲食店 居酒屋等

基準発生原単位

152kg/百万円

		3	発生原単位		再生利用	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称		単位	等実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	SFPホールディングス株式会社	売上高	39.65962	kg/百万円	55.9	
2	キリンシティ株式会社	売上高	50.74339	kg/百万円	62.6	
3	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	52.11349	kg/百万円	59.5	
4	株式会社嘉文	売上高	62.12484	kg/百万円		食用油につきましては、廃油を減らすために業者に使用済油の回収を 委託しております。また、油の酸化を防いで品質保持期間を長くするための器具を29年度末から全店舗に導入を進めております。この器具の使用により廃油の回収サイクルが長くなっており結果再生利用を行いつつ、食品廃棄物の産出量の減量に努めております。28年度中に新型冷蔵庫を全店に導入し、原材料(主に魚)の保存期間(消費期限)を延ばし廃棄を減らすよう努めております。
5	株式会社ジェイアンドジェイ	売上高	64.52680	kg/百万円	53.9	
6	株式会社 木曽路	売上高	67.89570	kg/百万円	58.5	
7	農事組合法人東濃ミートセンター	売上高	129.41176	kg/百万円	100.0	
8	株式会社鳥貴族	売上高	151.52888	kg/百万円	50.1	廃食油のリサイクルに取り組んでおり、廃食油に付いては100%のリサイクル率を維持。食品残渣物に関しましては発生を抑制するよく制する取り組みを行っている。カット野菜等を使用してロスを少なくする取り組みを行っている。

年度	平成29年度実績
業種	飲食店 喫茶店

基準発生原単位 108kg/百万円

			発生原単位		再生利用	
No.	No. 事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	小田急商事株式会社	売上高	13.04214	kg/百万円	72.4	
2	株式会社プロントコーポレーション	売上高	22.37705	kg/百万円	68.4	リサイクルを行っていないデペロッパーテナントビルにリサイク ル依頼を都度お願いをしている。
3	ジェイアール東海フードサービス株式会社	売上高	44.58599	kg/百万円	61.5	
4	スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社	売上高	46.23253	kg/百万円	55.4	H25年3月末に再生利用事業計画の認定を受け、飼料化・肥料 化の取り組みを継続的に実施。今後も拡大を予定している。
5	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	77.14286	kg/百万円	59.5	
6	モロゾフ株式会社	売上高	79.89480	kg/百万円	80.4	

年度	平成29年度実績
業種	飲食店ファーストフード店

基準発生原単位 108kg/百万円

	事業者名	:	発生原単位		再生利用	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	
1	株式会社 丸 江	売上高	27.45436	kg/百万円	76.3	
2	伊達物産株式会社	売上高	40.00000	kg/百万円	100.0	
3	ジェイアール東海フードサービス株式会社	売上高	48.01568	kg/百万円	61.5	
4	株式会社 吉野家	売上高	54.19698	kg/百万円	82.5	
5	チタカ・インターナショナル・フーズ株式会社	売上高	59.22309	kg/百万円	67.1	
6	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	59.81112	kg/百万円	59.5	
7	株式会社 いちい	売上高	69.44444	kg/百万円	81.9	
8	株式会社さわやか	売上高	75.36262	kg/百万円	61.9	
9	日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社	売上高	87.31958	kg/百万円	52.4	一部地域にて回収した油脂を当社の鶏の飼料に利用している。 また、揚げカス等を飼料化する取り組みも実施している。再生 処理を行っている主な委託先に対しては、年1回以上の視察を 行い監視体制を強化している。
10	株式会社ポールスター	売上高	90.26872	kg/百万円	60.1	

年度	平成29年度実績
業種	飲食店 その他の飲食店

基準発生原単位

再生利用等実施率目標值 50%

	事業者名	3	発生原単位		再生利用 等実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社ピーコック	売上高	17.77594	kg/百万円	72.5	
2	株式会社名鉄レストラン	売上高	26.41807	kg/百万円	57.4	
3	株式会社ジェーシー・コムサ	売上高	28.68017	kg/百万円	60.5	
4	イケア・ジャパン株式会社	売上高	44.89866	kg/百万円	55.8	

108kg/百万円

基準発生原単位 184kg/百万円

		発生原単位			再生利用	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	井筒まい泉株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	92.3	
2	全国農業協同組合連合会	売上高	5.98285	kg/百万円	95.6	
3	ジャルロイヤルケータリング株式会社	売上高	10.91517	kg/百万円	55.0	
4	株式会社ゆのたに	売上高	15.57128	kg/百万円	67.4	
5	株式会社 東京會舘	売上高	25.84270	kg/百万円	75.5	
6	日本ピザハット株式会社	売上高	31.03581	kg/百万円	53.4	
7	株式会社 登利平	売上高	64.48374	kg/百万円	69.7	

年度	平成29年度実績
業種	持ち帰り・配達飲食サービス業 給食事業者

基準発生原単位 332kg/百万円

NI-	市 坐 夬 力		発生原単位		再生利用	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	
1	株式会社ANAケータリングサービス	売上高	10.01161	kg/百万円		積極的且つ効率的な食品循環ループの構築に向けた、従業員への教育及び啓蒙などの推進活動。
2	株式会社ミノヤランチサービス	売上高	23.31298	kg/百万円	100.0	
3	西洋フード・コンパスグループ株式会社	売上高	86.15044	kg/百万円	76.3	
4	栄食メディックス株式会社	売上高	90.03690	kg/百万円	78.2	
5	恵産業株式会社	売上高	131.42013	kg/百万円	61.2	自社社員に年1回、食品廃棄物分別研修会を実施している。
6	メイフード株式会社	売上高	145.94419	kg/百万円	100.0	
7	桐生中小企業福祉事業協同組合	売上高	159.90160	kg/百万円	100.0	
8	協同組合 東部給食センター	売上高	174.32484	kg/百万円	100.0	
9	三菱電機ライフサービス株式会社	売上高	176.23027	kg/百万円	58.3	①全事業所の食品廃棄物量、再生利用量及び1食当りの廃棄物量(廃棄量の増減を把握する為の指数)を毎月集計し食品廃棄物の発生抑制に意識的に努めている。②全事業所の食品廃棄物の処理状況の調査を実施(処理内容、処理費用、リサイクルセンター利用及びごみ処理機導入検討可否等)③調査結果を参考にリサイクル化活動計画を策定し活動を開始。(リサイクルセンター利用検討及び消滅型生ごみ処理機導入検討)
10	ハーベスト株式会社	売上高	235.92535	kg/百万円	64.0	

年度	平成29年度実績
業種	沿海旅客海運業

基準発生原単位 設定なし

	Alle P	発生原単位			再生利用	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称 発生	生原単位	単位	等実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
	該当なし					

年度	平成29年度実績
業種	内陸水運業

基準発生原単位 設定なし

	viic	発生原草		再生利用	
No.	事業者名	密接な関係を 発生原もつ値の名称	単位単位	等実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
	該当なし				

年度	平成29年度実績
業種	結婚式場業

基準発生原単位 0.826kg/人

		発生原単位			再生利用	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	株式会社 熊本ホテルキャッスル	客数	0.15742	kg/人	100.0	
2	株式会社ホテル日航大阪	客数	0.15891	kg/人	66.5	
3	株式会社 横浜ロイヤルパークホテル	客数	0.21319	kg/人	53.4	
4	藤田観光株式会社	客数	0.29435	kg/人	63.8	
5	相鉄ホテル株式会社	客数	0.40362	kg/人	82.4	
6	株式会社 ロイヤルパークホテル	来客数	0.52897	kg/人	93.6	
7	熊本駅前ビル株式会社	客数	0.53037	kg/人	53.5	
8	株式会社 レクスト	客数	0.69148	kg/人	86.7	
9	MT&ヒルトンホテル株式会社	集客数	0.75648	kg/人	100.0	

年度	平成29年度実績
業種	旅館業

基準発生原単位 0.777kg/人

	事業者名		発生原単位			
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	MT&ヒルトンホテル株式会社	集客数	0.00000	kg/人	100.0	
2	藤田観光株式会社	客数	0.10004	kg/人	63.8	
3	株式会社神戸ポートピアホテル	客数	0.10282	kg/人	100.0	
4	株式会社ホテルグランヴィア大阪	客数	0.12153	kg/人	92.2	年度当初に設定したリサイクル目標設定へむけた取り組みを全 社で共有し、推進を図っています。
5	株式会社 ホークスタウン	客数	0.13222	kg/人	100.0	
6	仙台ターミナルビル株式会社	客数	0.14096	kg/人	100.0	
7	株式会社リーガロイヤルホテル広島	客数	0.14443	kg/人	50.9	
8	株式会社 熊本ホテルキャッスル	客数	0.15864	kg/人	100.0	
9	株式会社 西鉄シティホテル	客数	0.17066	kg/人		早期の再生利用等の実施率の向上を目指すため西鉄グランドホテルの生ごみの自社処理構築を断念し、平成28年7月より福岡市認可の生ごみリサイクル施設である(株)環境エージェンシーと契約したことによって食品廃棄物を飼料化。平成28年度までは達成できなかったが、平成29年度はリサイクル率100を達成した。
10	株式会社 横浜ロイヤルパークホテル	客数	0.21275	kg/人	53.4	
11	株式会社ニューオータニ九州	客数	0.22160	kg/人	73.5	
12	株式会社東京ヒューマニアエンタプライズ	客数	0.22503	kg/人	71.8	
13	株式会社ホテル日航福岡	客数	0.24799	kg/人	100.0	生ゴミの分別、水切りの徹底及び適正な調理コントロール
14	株式会社 ホテル新潟	客数	0.24900	kg/人	52.9	①引続き生ごみ分別の徹底。 ②予算を取得しLED電球へ更新し産業廃棄物の低減をはかる。 ③ごみの減量を目的に半製品を使用したメニューを見直す。
15	株式会社ジェイアール西日本ホテル開発	売上高	0.26109	kg/人	62.3	
16	日本ビューホテル株式会社	客数	0.26394	kg/人	30.2	今まで再生利用できていなかった秋田事業所が昨年9月より再生利用を実施した。 成田事業所において、宴会料理メニューの見直しにより発生量を抑制した。

年度	平成29年度実績
業種	旅館業

基準発生原単位 0.777kg/人

No.	-+	発生原単位			再生利用	
	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
17	名古屋ヒルトン株式会社	客数	0.26417	kg/人	97.1	従業員に対して廃棄物のコストを明確に説明し感心を持たせる。(新規従業員に対してセミナーを実施)
18	株式会社ナゴヤキャッスル	客数	0.27844	kg/人	100.0	
19	ザ・ホテリエ・グループ万座株式会社	料飲利用者数	0.27937	kg/人	100.0	
20	森トラスト・ホテルズ&リゾーツ株式会社	客数	0.30882	kg/人	50.3	
21	株式会社 東山ホールディング	客数	0.36003	kg/人	100.0	
22	株式会社名古屋東急ホテル	客数	0.39716	kg/人	100.0	
23	相鉄ホテル株式会社	客数	0.40555	kg/人	82.4	
24	熊本駅前ビル株式会社	客数	0.41490	kg/人	53.5	
25	株式会社 ロイヤルパークホテル	来客数	0.52793	kg/人	93.6	
26	株式会社 八幡屋	客数	0.75286	kg/人	100.0	